

## 平成26年度当初予算編成状況

伊勢原市の財政状況を一層ご理解いただくため、予算編成過程の一部を公表します。  
平成26年度の当初予算額は、一般会計が288億5,200万円で、5つの特別会計と合計で、514億300万円になりました。  
詳しくは、次の表のとおりです。

### 1 会計別予算額(歳出)

単位:千円

会計		当初要求額 A	財務担当部局 調整後額	平成26年度当初予算 (市長査定後)額 B	差引き B-A
一般会計		29,413,347	28,498,038	28,852,000	△ 561,347
特別 会計	国民健康保険事業	10,895,000	10,893,238	10,863,000	△ 32,000
	下水道事業	4,607,666	4,608,836	4,530,000	△ 77,666
	用地取得事業	92,000	92,000	92,000	0
	介護保険事業	5,677,000	6,084,102	6,084,000	407,000
	後期高齢者医療事業	992,700	995,728	982,000	△ 10,700
	計	22,264,366	22,673,904	22,551,000	286,634
合計		51,677,713	51,171,942	51,403,000	△ 274,713

### 2 一般会計歳出予算額

単位:千円

区分	当初要求額 A	財務担当部局 調整後額	平成26年度当初予算 (市長査定後)額 B	差引き B-A
1 議会費	303,980	295,590	296,509	△ 7,471
2 総務費	3,580,194	3,148,327	3,181,690	△ 398,504
3 民生費	11,565,591	11,593,044	11,853,156	287,565
4 衛生費	2,478,473	2,446,529	2,359,412	△ 119,061
5 農林水産業費	443,563	425,966	426,815	△ 16,748
6 商工費	655,067	649,959	663,208	8,141
7 土木費	3,453,185	3,331,715	3,308,016	△ 145,169
8 消防費	1,558,950	1,385,238	1,542,228	△ 16,722
9 教育費	2,633,753	2,481,079	2,481,166	△ 152,587
10 災害復旧費	600	600	600	0
11 公債費	2,709,991	2,709,991	2,709,200	△ 791
12 予備費	30,000	30,000	30,000	0
歳出合計	29,413,347	28,498,038	28,852,000	△ 561,347

## 第5次総合計画中期戦略事業プランの取組（主なもの）の予算編成状況

主な事業の当初要求額と当初予算額は、次のとおりです。なお、中期戦略事業プランに掲げる事業を着実に推進するため、歳出の削減等に取り組んだ上で、当該事業に優先的に財源を配分しました。

単位:千円

事業名	事業内容	当初要求額	当初予算額	査定の考え方
恵まれた医療を活用した健康づくり推進事業	健康教育、健康相談を実施するとともに、健康いせはらサポーターの育成・活動支援などを行うほか、市民が自ら取り組む健康づくりを推進する。	5,065	5,065	要求どおり
体力づくり推進事業	全国の都市と競うスポーツイベント「チャレンジデー」への参加や地域総合型スポーツクラブの充実など、市民が運動に親しむ機会の増加を図る。	1,618	1,618	要求どおり
伊勢原協同病院移転新築支援事業	伊勢原協同病院の移転新築に対し、経費の一部を補助する。	135,305	135,305	要求どおり
保育サービス推進事業	保護者の就労形態等に応じた保育サービス(休日、延長保育、一時預かり等)を実施するとともに、利用対象を病中児童に拡大し、病児・病後児保育を実施する。	89,799	89,799	要求どおり
子ども・子育て支援事業	子ども・子育て支援事業計画を策定し、幼児期における教育・保育の一体的提供、家庭における養育支援の充実などを推進する。	4,373	4,177	事業費の積算内容を精査
特色ある教育モデル推進事業	大山小学校をモデル校に指定し、「英語教育の充実」、「ふるさとの自然体験・伝統文化の学習」、「ICT機器の利活用」を通して表現力、発信力、コミュニケーション能力を育むとともに、ふるさとを知り、愛する心を育む教育を推進する。	4,940	4,940	要求どおり
地域人材家庭教育支援事業	専門家や地域の人材を活用した、いじめや不登校などの問題に対する訪問型の家庭支援を行う。また、地域で子育てを支援する人材を育てるとともに、子育て支援講座を開催するなど、家庭教育支援を行う。	2,300	2,300	要求どおり
通級指導教室推進事業	「まなびの教室」の増設により通級児童の受入体制を強化し、集団生活への適応、コミュニケーション能力向上等への支援を図る。	1,022	1,018	事業費の積算内容を精査
防災教育推進事業	防災ガイドブック及び防災マップを作製・配付するとともに、災害時に自らの身を自ら守れるよう防災教育を推進する。	5,490	5,490	要求どおり
災害時の居場所づくり事業(高齢者、障害者)	市内の高齢者施設や障害者施設と災害時の高齢者・障害者の居場所づくりに関する協定を締結するとともに、災害時備蓄倉庫の設置や備蓄品の整備を支援する。	4,600	3,268	事業費の積算内容を精査
防災公園整備計画推進事業	身近な防災活動拠点となる既存の街区公園に防災トイレ等を整備する。	2,700	2,700	要求どおり

事業名	事業内容	当初要求額	当初予算額	査定の考え方
公共下水道地震対策事業	マンホールトイレの整備や汚水幹線管路などの耐震化を進める。	260,125	260,125	要求どおり
地域防犯活動推進事業	地域の防犯活動の支援や、犯罪などの通報制度の確立などに取り組むとともに、防犯カメラの設置を推進する。	1,667	7,220	事業費の内容を充実
高照度防犯灯整備事業	既存の20W型防犯灯を計画的に高照度のLED型防犯灯へ変更するとともに、必要な個所への新設を推進する。	12,812	12,812	要求どおり
消防救急無線デジタル化整備事業(活動波)	消防救急無線をデジタル化整備し、より信頼性の高い無線通信体制の確立と通信機能の向上を図る。	205,211	205,211	要求どおり
男女共同参画推進事業	男女共同参画フォーラムを開催するなど、男女共同参画についての理解と啓発を推進するとともに、DV被害者のための女性相談員を増員し、被害者支援の充実を図る。	7,218	6,549	事業費の積算内容を精査
企業立地促進事業	地域特性に応じた企業や「さがみロボット産業特区」の関連企業等の誘致活動に取り組む。	340	340	要求どおり
農業経営基盤強化対策事業	農地の集約を図る担い手や就農初期段階の青年就農者を支援し、優良農地を確保する。	4,932	4,432	事業費の積算内容を精査
大山魅力再発見事業	「平成大山講プロジェクト」により、大山・日向を中心とした地域振興や国際観光地づくりを推進する。	5,455	7,683	事業費の内容を充実
日向魅力アップ事業	日向薬師など歴史・文化と豊かな自然の魅力を生かした個性的なまちづくりを推進する。	930	930	要求どおり
シティセールス推進事業	伊勢原市公式イメージキャラクターを活用するほか、「(仮称)シティセールス推進計画」を策定し、本市の魅力を市内外に発信する。	346	216	事業費の積算内容を精査
東部第二土地区画整理推進事業	市街化区域編入及び組合設立認可に向けた都市計画等の法定手続きを進めるとともに、地権者合意形成を図る。	1,693	1,693	要求どおり
北インター周辺地区まちづくり推進事業	全地権者の意向確認結果及び埋蔵文化財の試掘調査結果を踏まえ、事業化に向けての取組を進める。	1,578	1,578	要求どおり

事業名	事業内容	当初要求額	当初予算額	査定の考え方
伊勢原駅北口周辺地区整備事業	都市計画道路伊勢原駅前線の道路用地の先行取得を進めるとともに、事業化に向けての地権者合意形成に取り組む。	94,261	94,261	要求どおり
新エネルギー導入推進事業	大山第二駐車場内に急速充電器を設置し、電気自動車の普及促進を図る。	6,266	6,266	要求どおり
安全な歩行空間整備事業	子どもや高齢者、障害者など誰もが、安全で円滑に移動できるよう、歩道やグリーンベルトを設置など、歩行空間の整備を推進する。	152,150	136,400	事業費の積算内容を精査
都市計画道路田中笠窪線整備事業	道路ネットワークの骨格となる都市計画道路田中笠窪線の整備を推進する。	78,074	75,474	事業費の積算内容を精査
橋りょう長寿命化対策事業	橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、震災時の緊急輸送路などに位置づけがされている橋りょうの修繕を計画的に実施する。	205,346	205,346	要求どおり
公園長寿命化対策事業	都市公園におけるスポーツ施設の更新に向けた実施設計や老朽化した遊具施設の更新を実施する。	17,939	11,664	事業の一部を見送り
市政広報活動事業	CMS(コンテンツマネジメントシステム)を導入し、市ホームページの内容について、リアルタイムで最新情報への更新や修正を行い、市民が必要とする情報を的確に分かりやすく提供する。	33,813	33,167	事業費の積算内容を精査
賦課徴収事務の改善	徴収対策の強化を図り、市税等収入未済額の抑止と削減を進め、収納率向上策として、納税推進コールセンター開設等の検討を進める。	8,065	8,065	要求どおり
事業公社の健全化	伊勢原市事業公社経営健全化計画に基づき、施設等の計画的な買い戻しを行う。	361,957	361,957	要求どおり
窓口サービスの向上	住所異動等に関連する手続きのワンストップ化などにより、窓口サービスの向上を図る。	23,255	13,307	事業費の積算内容を精査

## 平成26年度当初予算編成における歳出削減等の取組

### ●一般財源削減総額 △31,045千円

#### 1 事務事業の見直し 33件 △13,455千円

##### (1) 歳入の確保

- ・新設：9件 +7,509千円
- ・見直し：1件 +60千円

##### (2) 歳出の削減

- ・廃止・休止：2件 △185千円
- ・統合：2件 △70千円
- ・見直し：19件 △5,631千円

#### 2 団体補助金の適正化による歳出の削減 42件 △4,418千円

- ・繰越金が市補助金を上回っている団体：13件 △245千円
- ・補助内容（単価、数量、対象経費等）の見直し：12件 △1,833千円
- ・団体事業の見直し：14件 △2,335千円
- ・その他：3件 △5千円

#### 3 特別職等の給与費の削減 △13,172千円

市長△30%、副市長△20%、教育長△15%

\*平成25年度と同率の削減を実施。